

ペルーの公用語であるケチュア語で "目覚めさせる" という意味を指す Rijchary (リチャリー) は、リーダーのリチャードを中心に2010年に結成。拠点はアンデス山脈に抱かれた都市クスコやウルバンバ。

ペルー各地に息づく豊かな伝統音楽に、メンバーそれぞれの感性と情熱を重ね合わせ、“今を生きるペルー音楽”として新たな息吹を吹き込んでいます。

2015年から本格的に日本ツアーを開始。コロナ禍を除き、毎年精力的に来日し、全国各地のライブや文化イベントで熱演を重ねてきました。その力強くも温かなステージは、多くの音楽ファンの心を捉え、日本との絆を深めています。

また、2017年には日本テレビ系『のどじまんTHEワールド! 2017 春』に出演し、「愛燦燦 (美空ひばり)」「酒と泪と男と女 (河島英五)」を披露して見事優勝。リチャードの情感豊かな歌声は、多くの日本人の心を捉えました。

燃え上がる魂、あふれる生命のリズム。ラテンの情熱とアンデスの風が、あなたの心に鮮烈な印象を残すことでしょう。



サンドロ
SANDRO RAMOS HUASO

アントニー
ANTHONY SALAS ALVARO

リチャード (リカルド)
RICHARD JHONSON OLIVERA GUTIERREZ

パウセル
PAUSER ARTHEMIO MARTINEZ CERVANTES

2025年 来日メンバー

悠久の歴史と文化を誇る南米ペルーのエナジーをラテンサウンドに乗せて皆様の元にお届けします。

代表的な演奏曲目

下記楽曲は膨大な演奏レパートリーのごく一部です。ステージでは下記楽曲を演奏するとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

- El Condor Pasa (コンドルは飛んでいく)
- El Humahuaqueño (花祭り)
- Moliendo café (コーヒールンバ)
- Bésame mucho (ベサメムーチョ)
- Historia de un amor (ある恋の物語)
- Guantanamera (ワタナメラ)
- Cuando Floresca El Chuño (乾燥ジャガイモの花が咲くとき)
- 愛燦燦 — 美空ひばり
- シクラメンのかほり — 布施明
- 酒と泪と男と女 — 河島英五
- また君に恋してる — ビリーバンバン
- 上を向いて歩こう — 坂本九
- 長崎は今日も雨だった — 内山田洋とクールファイブ

リチャリーが奏でる楽器のご紹介 INSTRUMENTOS DE RIJCHARY

QUENA ケーナ



アンデスの代表的な縦笛で、ピエントス(=風を意味する音楽器群)を象徴する楽器。リードを持たず、上部にある“歌口”に息を吹き付けて音を出す。素材は主に竹や木で、奏者の息づかいが音色や表現を大きく左右する。



TARKA タルカ



一本の木をくり抜いて作る四角い縦笛で6つの指穴を持つ。完全5度違いの大小2本を同時に吹いて演奏することが多く、低音と高音が重なり合う独特の音階を生み出す。

ZAMPOÑA サンポーニャ

アンデス一帯で用いられるパンパイプの一種で、閉じた葦の管を並べた管楽器。小鳥のような高音から深い低音まで、サイズの異なる多様な種類がある。

OCARINA オカリナ



オカリナという名称は、イタリア語で「小さなガチョウ」に由来する。涙滴形の素焼きの陶器で作られ、約1オクターブ半の音域を持つ。音が出やすく、素朴で柔らかな響きが親しまれている。



PUTUTO プトゥト

ペルーの古代アンデスに伝わる貝殻や動物の角で作られるホルン。儀式や祭礼の合図に用いられ、重厚で遠くまで響く力強い音が特徴。

CHARANGO チャランゴ



16世紀にスペイン人が持ち込んだギターをもとに発展した、アンデスを代表する小型弦楽器。5コース10弦でソ・ド・ミ・ラ・ミに調弦され、現在は主にナイロン弦が用いられる。

BONGÓ ボンゴ



アフリカ由来の太鼓をルーツに、キューバで改良された小型の二連太鼓。口径の小さい側はマッチョ (macho)、大きい側はエンブラ (hembra) と呼ばれ、明るく締まった音と深みのある音を叩き分ける。

GUIARRA ギター



ペルー音楽では、ギターはメロディやリズムだけでなく、ベースラインまで担う重要な楽器。クラシックギターやフラメンコギターに代表されるナイロン弦のギターが主流で、柔らかく温かい音色が特徴。

CAJÓN カホン



スペイン語で「箱」を意味する、ペルー発祥の打楽器。奴隷として連れてこられたアフリカ系の人々が、木箱を引き出しを叩いたことが始まりとされ、現在はペルー音楽を象徴するリズム楽器となっている。

CHAKCHA チャクチャ

Chajchas (チャフチャス) とも呼ばれるリズム楽器で、ヤギやリヤマの蹄(ひづめ)や、マイチールと呼ばれる木の実を紐で束ねて使用する。振ることで軽やかなシャカシャカという音を奏で、舞踊や祭礼を彩る。

BOMBO ボンボ

スペインの軍楽太鼓を起源とする大型の太鼓で、牛・山羊・リヤマなどの毛付きの生皮を張るのが特徴。抱えたり床に置いてパチで叩き、力強く深い低音を響かせる。

